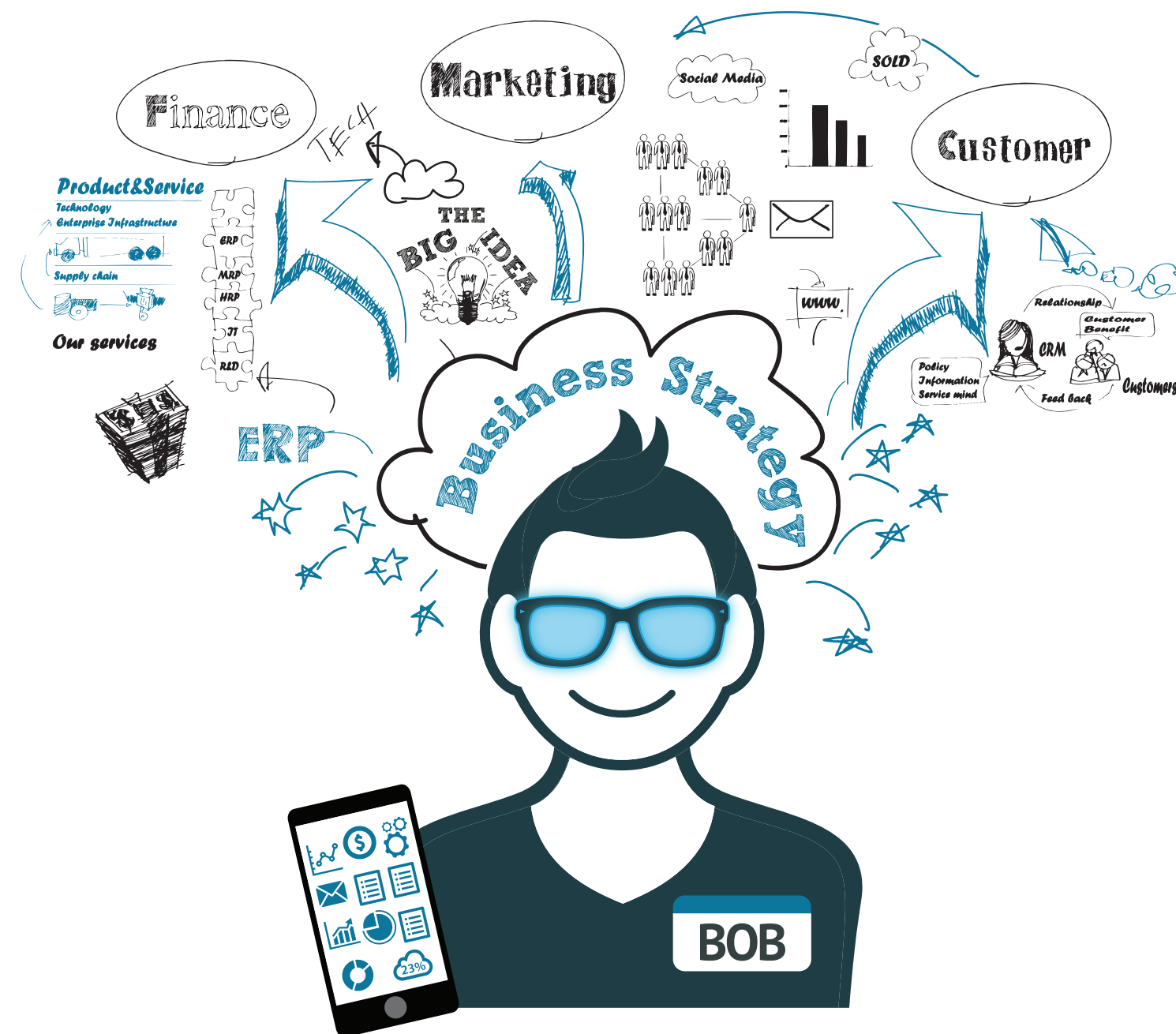


Cloud Management Platform



Cloud Management Platformに関するお問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

ホームページ www.ntt.com/cmp.html

メールアドレス cmp@ntt.com

- 記載内容は2017年3月現在のものです。
- 表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。
- 記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

テクノロジーの進化に柔軟に対応し、ICT基盤をトータルマネジメント

NTTコミュニケーションズのクラウドマネジメントプラットフォーム(CMP)は、企業のICTリソース管理を容易にし、業務に専念できる環境を作ります。

クラウドマネジメントプラットフォームの必要性

目まぐるしく変わる顧客ニーズに対応するため、多くの企業が低コストかつ短期間で環境構築が可能なクラウドサービスを導入し、活用しています。

しかしその反面、複数のクラウド環境の増加に伴い、各部署ごとの管理、利用状況の把握が難しく、ICTマネジメントの課題は減るどころか増加の一途をたどっています。

NTTコミュニケーションズのCMPを活用することで、複数のクラウドサービスを利用している場合や、自社内に環境を構築している場合でも、一元管理が可能となり、業務の効率化が図れます。



CLOUD
MANAGEMENT PLATFORM



上記は主な対応サービスで、順次拡大予定

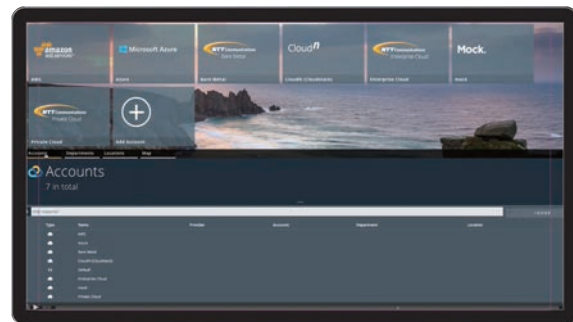
NTTコミュニケーションズのクラウドマネジメントプラットフォーム

NTTコミュニケーションズのCMPを利用することで、複数のクラウドサービスのログやパフォーマンスデータを集約でき、各部署の状況をいつでも簡単に把握することが可能となります。

NTTコミュニケーションズのCMPは、増大、拡張し続ける異種のお客さまのICTリソースを、これまでにない「見える化」と管理を可能にした、画期的なソリューションです。集めたデータをユーザーにとって意味のある形態に変換し、ICTインフラ内部やその周辺での現在の状況、パフォーマンス、および発生中のイベントを管理できると同時に、イベントへの迅速な対応とコントロールができます。

CMPは、オンデマンドのクラウド分析とレポート機能を自動化したソリューションで、主要なクラウドサービスプロバイダーに対応しており、カスタマイズ可能なダッシュボードで、さまざまな情報を表示することができます。

- ・利用状況の確認
- ・可用性
- ・使用量の制御
- ・コスト・予算の把握



クラウドマネジメントプラットフォームの利点

管理の強化

ICTリソース全体の一元管理が可能のため、どのプロバイダーや回線を使っている、現在の利用状況やシステム異常などを把握することが可能です。

コストの最適化

利用中のクラウドサービスの情報をアプリケーションや部署に紐づけることにより、使用状況を常に把握できます。また、通知しきい値の設定や、支出と使用状況のトレンド分析を行います。

環境変化にすばやく対応

ハイブリッドクラウドに対応しているため、DevOpsやアジャイル開発に適した、ビジネスの変化に応じた柔軟なICT環境の実現をサポートします。

迅速な意思決定

すべてのクラウドリソースを単一のプラットフォームで管理することができます。お客さまの利用に合わせ、必要で重要な情報だけが表示されるよう、ダッシュボードをカスタマイズすることが可能です。

デジタルトランスフォーメーションを実現

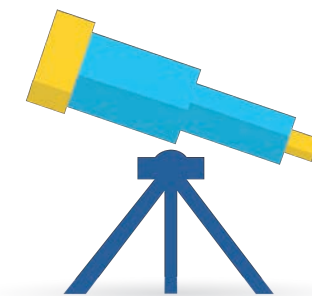
NTTコミュニケーションズのクラウドマネジメントプラットフォームでは、お客さまのニーズに最適なダッシュボードを作成し、パフォーマンスをモニタリングすることができます。

主な特長



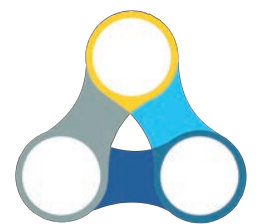
Visibility

複数のクラウド環境をまとめて可視化できるので、各部署の利用状況やログデータの分析が行えます。



Discovery

社内の隠れたICTインフラまで見つけだし、アプリケーションや部署ごとに分類。主要なクラウドテクノロジーに対応。



Management

クラウドのリソース/コスト管理が容易に行えるため、ITガバナンス強化につながります。

そのほかにも

カスタマイズ可能なダッシュボード：

ダッシュボードをカスタマイズすることにより、見たい情報だけを表示することができます。ユーザーは1つまたは複数のカスタムダッシュボードを作成でき、作成したダッシュボードはユーザー間で共有することが可能。社内のさまざまな立場、組織、アプリケーションに合わせて変更することもできます。

コスト配分：

自由にカスタマイズできるCMPのダッシュボード上で、部署別や、プロジェクト別、顧客別などでコスト配分を設定できます。アラート機能をオンにすることにより、クラウドのコスト増大を抑えることができます。

サポート：

Global Management One*などのマネージドサービスを別途ご契約のお客さま向けに、チケット機能を活用した下記のサポートサービスを提供しています。

- ・イベント／インシデント／変更／トラブルの対応履歴
- ・構成管理
- ・可用性管理
- ・チケット応答時間を定めたサービスレベル契約(SLA)

* Global Management Oneについては、右記のサイトをご参照ください。 www.ntt.com/gmone_j/